

令和2年度 実施計画書

水道局

総務課

工務課

浄水課

新浄水施設整備室

水道局

運営方針

1. 部内組織

局長	松川 剛	構成課等	総務課	工務課
			浄水課	新浄水施設整備室

2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

11 つながり大切に、まちの職員がほどよく支える暮らし

3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路(受水・導水・送水・配水管)の更新・耐震化 ・老朽化した給水管(鉛管)の取替 ・広域連携(府域一水道)の検討 ・交野市水道ビジョンの定期的な見直し ・「おいしい水」のPRなどにより、水道水の利用促進を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・私市ポンプ場築造工事の完成 ・自己水8割に向けた取水井の新設 ・企業団用水受水管の更新・耐震化 ・財政収支の均衡及び経営健全化の推進

4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策	所管課等
水道事業の安全・持続	水道事業を適切に運営管理するため、安定した事業経営に努め、安心して飲用していただける「おいしい水」の安定供給を推進する。	水道事業の健全な運営	総務課
		安心・安全な水道水の安定供給の構築	新浄水施設整備室
		水道水の持続可能な安定供給の構築	浄水課
水道事業の強靱化の推進	市民に安全でおいしい水を安定的に提供するため、基幹管路の耐震化を進める。	安心・安全な水道水の安定的供給	工務課

5. 部の課題と解決に向けた取り組み

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
・管路施設の老朽化	・水道施設整備計画に基づく計画的な管路更新の実施
・人口減少等による給水収益の減少	・水道ビジョンに基づく経営戦略の推進
・専門技術職の減少に伴う技術継承の難しさ	・適切な専門技術職職員の人材確保

水道局

総務課

1. 課の目的

市民のみなさまにおいしい水道水を、安定的に供給する。

2. 課の所掌する施策

- 1 水道事業の健全な運営

3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク

企業会計等の専門知識を伴う業務があるため、専門知識の共有や継承が必要である。

水道事業経営の安定的な持続を図る必要がある。

課題解決に向けた取り組み

企業会計等の専門知識を有する外部事業者(システム事業者)と連携を密にするとともに、外部研修等へ参加し、専門知識の習得に努める。

水道事業経営を安定的に持続させるための方策検討について取り組みを行う。

4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化
(課内会議の実施等)

課内会議を定期的で開催するとともに、状況に応じ、適時開催する。

庁内他部署との
連携や協力体制

部(局)内会議を定期的で開催するとともに、連携・協力が想定される課等に対しては、日常から情報共有する。

人材育成・ノウハウ継承
(業務マニュアル等)

・各種研修会等への参加
・同一業務を複数の職員が処理できるように組織体制を構築する。

工務課

1. 課の目的

市民に安全でおいしい水道水を、安定的に供給する。

2. 課の所掌する施策

- 1 安心・安全な水道水を安定的に供給する。

3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク

市民に安全でおいしい水を安定的に提供する。

課題解決に向けた取り組み

・基幹管路を含む老朽管の更新・耐震化を推進

・指定給水装置工事事業者(指定業者)の資質向上

・鉛製給水管の計画的な取替え

・漏水等の迅速な復旧作業

4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化
(課内会議の実施等)

引き続き情報の共有及び課内会議を実施していく。

庁内他部署との
連携や協力体制

庁内関係部署及び企業団・近隣市との綿密な連携をとる。

人材育成・ノウハウ継承
(業務マニュアル等)

管路システム構築による管路の更新・耐震化。
各種研修会の参加。

水道局

浄水課

1. 課の目的

市民に安全でおいしい水道水を、安定的に供給する。

2. 課の所掌する施策

- 1 水道水の持続可能な安定供給の構築

3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
点検整備及び、設備の機能維持への対応	課内研修会、外部研修等を通じての個々のスキルアップ
災害時の突発的事案への対応	災害対策訓練の実施、災害対策マニュアルの再確認

4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	課内会議及び係内会議を毎月実施して情報を共有し、課題を全員で把握する
庁内他部署との 連携や協力体制	ペットボトル水「星のしずく、きらり☆」の配布等で他課と連携し、水道水のアピールに努める
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	実地訓練や机上シミュレーションを繰り返し行い、誰もが同じ対応が出来るように努める

新浄水施設整備室

1. 課の目的

市民に安全で「よりおいしい水道水」を安定的に提供する。

2. 課の所掌する施策

- 1 安心・安全な水道水の安定供給の構築

3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
私市ポンプ場築造工事の完成	予算管理及び安全で適切な工事管理

4. 課の組織力強化のための取り組み

課内の情報の共有化 (課内会議の実施等)	・局内会議後、速やかに室内会議で情報を共有する。 ・重要事項がある場合、直ちに室内会議を行い全員で共有する。
庁内他部署との 連携や協力体制	関係部局と十分に連携できるよう協議、調整を行う。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	各種研修等に参加し、専門的知識を習得し、共有、継承に努める。

水道局 総務課

施策 1		水道事業の健全な運営
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている
	56	もったいないという思いで限りある資源を大切にしている
	79	おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的	安心・安全な水道水を安定的に供給するため、健全な運営を持続する。	
今年度の目標	目的を適切に達成するため、事業経営の安定性を確保する。	
関連する法令等	法令	水道法・地方公営企業法
	条例・規則	交野市水道事業給水条例
	計画	交野市水道ビジョン・第6次拡張事業・水安全計画
	要綱等	給水装置工事施工基準
	業務マニュアル	営業業務マニュアル・苦情処理対応指針
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

事業 1		企業会計業務			活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績
維持・継続	概要	資金の管理運用及び人事・庁舎管理			1	—	—	—
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	204,567千円	174,772千円	175,377千円
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		水道料金の徴収			活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績	
維持・継続	概要	メーターの検針・調定・料金の徴収			1	料金の回収率	99.9%	99.9%	99.9%
					2				
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	64,900千円	64,354千円	56,592千円	
	位置付け	法定	実施形態	委託	うち国府負担額	—	—	—	

事業 3		持続的な水道事業経営のための施策検討			活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績
維持・継続	概要	具体の施策検討のための審議会を設置、運営			1	—	—	—
					2			
	国府補助	—			予算・決算額(歳出)	8,509千円	8,470千円	—
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

水道局 工務課

施策 1		安心・安全な水道水を安定的に供給する	
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)		68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている
		79	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的		市民に安全でおいしい水を安定的に提供する。	
今年度の目標		経年管の耐震化計画・事業の推進 漏水復旧等の迅速な対応	
関連する法令等	法令	水道法・地方公営企業法	
	条例・規則	交野市水道事業給水条例	
	計画	交野市水道ビジョン・交野市水道施設整備計画	
	要綱等	給水装置工事施工基準	
	業務マニュアル	苦情処理対応指針、事件事故等対処指針	
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会	

事業 1		基幹管路の更新・耐震化		活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績	
維持・継続	概要	企業団受水管の更新 配水本管の更新 送水管の更新		1	基幹管路耐震化率	22%	21.5%	21%
				2	企業団受水管の進捗状況	100%	90%	90%
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	359,600千円	139,000千円	83,099千円	
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 2		面的老朽管整備		活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績	
維持・継続	概要	配水支管の更新 鉛製給水管の取替		1	全管路耐震管率	14.8%	14.5%	14.2%
				2	鉛管残存率	9.80%	10.1%	10.2%
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	199,100千円	53,000千円	32,301千円	
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 3		給配水施設の維持管理		活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績	
維持・継続	概要	給配水管維持工事、修繕		1	保存工事件数	180件	180件	180件
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	62,970千円	65,790千円	61,398千円	
	位置付け	法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	—

事業 4		給水装置工事関係業務		活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績	
維持・継続	概要	給水装置工事申請受付、確認、検査 給水協議 給水装置工事事業者の指定及び指導等		1	給水装置申請件数	750件	700件	698件
				2	給水協議件数	90件	80件	79件
	国府補助	—		予算・決算額(歳出)	—	—	—	
	位置付け	法定	実施形態	直接・委託	うち国府負担額	—	—	—

水道局 浄水課

施策 1		水道水の持続可能な安定供給の構築
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている
	68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている
	79	おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的	市民に安全でおいしい水道水を安定的に供給する	
今年度の目標	自己水確保の為に取水井新設	
関連する法令等	法令	水道法・水道法施行令・水道法施行規則
	条例・規則	交野市水道事業給水条例
	計画	交野市水道ビジョン・第6次拡張事業・水安全計画・水質試験計画
	要綱等	
	業務マニュアル	星の里浄水場運転管理マニュアル・水安全計画・SOP(水質試験標準作業書)
	ネットワーク	(社)日本水道協会・大阪広域水道企業団運営協議会・東部大阪水道協議会・関西水道水質協議会

事業 1		取水20号井新設工事			活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績
維持・継続	概要	掘削工事、躯体工事、配管工事等			1	—	—	—
	国府補助	—			2			
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	予算・決算額(歳出)	89,375千円	—	—
					うち国府負担額	—	—	—

水道局 新浄水施設整備室

施策 1		安心・安全な水道水の安定供給の構築
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)		68 災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている 79 おおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める
目的		自己水8、企業団水2の割合で「よりおいしい水道水」を供給すること。
今年度の目標		第6次拡張事業の完了
関連する法令等	法令	水道法
	条例・規則	
	計画	交野市水道ビジョン、第6次拡張事業、水安全計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	(社)日本水道協会、大阪広域水道企業団運営協議会、東部大阪水道協議会

事業 1		第6次拡張事業 (私市ポンプ場築造工事)			活動指標	R2年度目標	R1年度見込	H30年度実績
維持・継続	概要	施設の更新			1 進捗率	100%	61%	38%
	国府補助	—			2			
	位置付け	選択	実施形態	直接実施	予算・決算額(歳出)	1,180,000千円	750,000千円	321,500千円
					うち国府負担額	—	—	—